

令和6年度 2学年 教育プラン

学校教育目標

心豊かで 自ら学び たくましく生きる子供の育成

めざす子供像

学び合う子供

<育てたい資質・能力>

- 学び合うことが楽しいと感じ、学び続けようとする
- 人・こと・ものとの関わりを通して考え、ICTを活用したり、友達と話し合ったりしながら課題解決しようとする
- 家庭や地域での生活や他者と結び付けて学習を生かそうとする

思いやりのある子供

- 自他の良さを理解し、そのよさを生かしながら行動しようとする
- 相手の気持ちを理解しようと努め、相手の考えを尊重しながらコミュニケーションを取ろうとする
- 友達と協力・協働しながら、皆のために役立とうとする

心身ともに健康でたくましい子供

- 約束やルールを理解し、自分なりに考え、行動しようとする
- 健康・安全について考え、よりよい生活をめざそうとする
- 学習活動・行事などに主体的に取り組み、最後までやり通す姿を見せる

2学年 重点的な取組

- ① 聞き方・話し方の指導を工夫し、友達の考えをよく聞き、自分の考えを表現しようとする姿を目指す。
- ② 地域の方々と関わる場面を多く設定し、地域の様子に目を向け、進んで考えたり、調べたりする姿を目指す。
- ③ 学習で身に付けた基礎・基本を生活に生かせるように体験的な授業を展開する。

2学年 重点的な取組

- ① 互いの良さを理解し合うために、日々の生活や関わり合いの中で認め合う活動を意図的に設定する。
- ② 友達に優しい気持ちで接しようとする心情を育てるために、温かい学級・学年づくりに努める。
- ③ 協力し合う大切さを実感させるために、当番や係活動などの友達と力を合わせる体験活動を充実させる。

2学年 重点的な取組

- ① 約束やルールを守ろうとする意識を育てるために、どうして約束があるのかを伝えたり、考えさせたりする指導を繰り返す。
- ② 感染防止や防犯・防災・交通安全などの学習を通して少しずつ知識を広げ生活に生かすように指導する。
- ③ あきらめずに頑張ることの良さに気付き、挑戦しようとする意欲を高めるために、努力や成果を認め、成功体験を重ねさせる。(◎)

○学年目標

すすんでとりくみ

なんでもちょうせん

おもいやりいっぱい

2年生

協働型学校評価の重点目標【目標を持ち、挑戦する子供の育成】

体験活動とICTを効果的に使った学習

人との関わりを積極的に取り入れた活動

粘り強く最後までやり通す場面の設定と評価